

西柴防災ニュース

西柴団地自治会防災部

横浜市金沢区西柴四丁目1-11



西柴自治会館にはAEDが設置されています！
設置場所は、入り口を入ってすぐ左側



命

を守る

AEDの使用方法について



日本では当然心臓が止まり、亡くなっている人の数は1年間に約7万人。
心停止は大人ばかりでなく、元気な子供にも起こるということを知っていましたか？
心停止になると、1分経過毎に助かる割合は10%ずつ低下していきます。何もせずに救急車が到着するのを待っていたのでは、助からなくなってしまいます。1分でも早く救命の手当てを始めることが重要です。

AEDとは

AEDは、日本語にすると「自動体外式除細動器」と言います。
心電図を自動的に調べて、電気ショックが必要かどうかを判断し、必要な場合に電気ショックを行います。

突然誰かが倒れてしまったら、まず周りの安全を確認して119番通報しましょう。救急隊が到着するまで、指示に従いましょう。



AEDの使い方

1 電源を入れると、音声の指示が始まります。

音声) パッドを胸に装着してください。

2

電極パッドを体に貼ります。パッドに貼る位置が描かれているので、イラストに従って装着してください。



3

AEDが自動的に心電図を解析し、電気ショックが必要かどうか判断してくれます。

音声)

心電図を解析します。離れて下さい。
と音声の流れたら離れます。

4

音声)

ショックが必要です。
ショックボタンを押してください。

などの音声の流れたら、ショックボタンを押します。



5

AEDは2分ごとに電気ショックが必要かどうか判断してくれるので、電源は切らず、パッドも剥がさないで指示に従います。

出典：公益財団法人 日本AED財団

🔥 付いていますか？住宅用火災警報器 🔥

早期に火災に気づき、住宅火災による被害を減らすため、住宅用火災警報器を正しく設置しましょう。

設置が義務付けられている場所：戸建住宅の場合



1. 寝室

寝室として使用する部屋の天井又は壁に設置します。寝室とは普段就寝している部屋のことです。主寝室のほか、子供部屋なども含まれます。ただし、来客が時々就寝するような客間などは除きます。

2. 階段

寝室のある階から避難する階段の踊り場の天井又は壁に設置します。

3. 台所

天井又は壁に設置します。

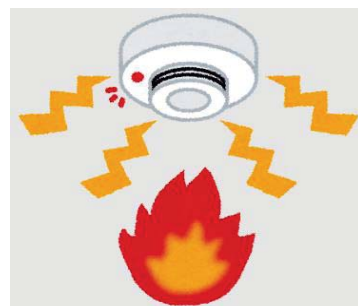
設置する警報機の種類

寝室・階段には「煙式」

火災により発生する煙を感知する火災報知器です。火災の初期から発生する煙を検知し、早期に発見できます。

台所には「熱式」

火災による熱を感知する火災報知器です。台所などで大量の湯気や煙が出る恐れがある場合に設置します。





交換しましょう！住宅用火災警報器



住宅用火災警報器の寿命は約10年



住宅用火災警報器は、新築住宅が平成18年6月1日から、既存住宅は平成23年6月1日から設置が義務付けられています。多くの方のお宅の住宅用火災警報器が、間もなく交換の時期を迎えます。いざという時にしっかり機能するように、住宅用火災警報器は10年をめぐりに交換しましょう。

作動点検しましょう。

住宅用火災警報器が正常に作動するかを確認するために、定期的に作動点検をしましょう。

点検方法は、本体から下がっている引きひもを引く、あるいはボタンを押すなど、メーカーや機種によって異なりますので、取扱説明書を確認してから点検してください。

「警報音停止／テスト」ボタンを押す。又は「引きひも」を引く。



テストボタン

(正常に機能している場合)

・「ピーピーピー、火事です。火事です。」や「正常です」などの音声が鳴る。



定期的に点検しましょう。



引きひも



(故障または電池切れ)

・「ピッ電池切れです。」や「ピッピッピッ故障です。」などの音声が鳴る。



新しいものに交換しましょう。

🔥 これからの季節に増加する、住宅火災の原因を知ろう！ 🔥

住宅火災の件数（放火を除く）は、全国で年間10,489件です。1日に換算すると約29件、約50分に1件、火の手が上がっています。火災の危険は想像以上に身近なところにあるのです。住宅火災から大切な家族を守るために一番大切なのは、火災を早く見つけること！住宅火災の発火源について知っておきましょう。

1年間の住宅火災件数



住宅火災、“発火源”は？

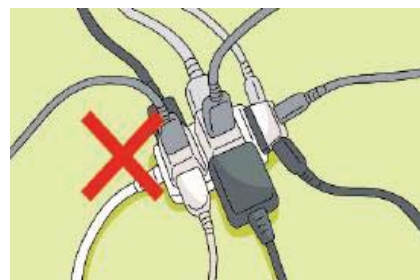
第1位は「こんろ」

こんろの炎が袖口などに燃え移らないように注意しましょう。こんろの周りに物を置かないようにしましょう。



第2位は「電気器具類」

許容電流を超えることで発熱・発火するたこ足配線は火災原因のひとつです。コンセント周りはホコリが溜まらないように、こまめに掃除しましょう。



第3位は「たばこ」

寝たばこは絶対にしない！家の中で喫煙場所を決めておくことも、火災を未然に防ぐ基本的な方法です。



初期消火に有効！エアゾール式簡易消火具とは

天ぷら油の火災に有効な消火器具です。スプレータイプの消火具なので、身近な所に置いて、素早く使えることが特徴です。消火器ほどの消化能力は期待できませんが、小さな炎の初期消火には有効で、軽くて扱いやすいのが特徴です。火消スプレーには多くの製品がありますが、製品によって対応する火災タイプにも違いがあります。表示されているアイコンを確認しましょう。



出典：一般財団法人 日本防火・防災協会